

NY マーケットレポート (2016年10月5日)

NY 市場では、序盤に発表された米 ADP 雇用統計で、雇用者数の伸びが市場予想を下回り、4 月以来 5 ヶ月ぶりの低い伸びとなったことを受けて、ドルはやや軟調な動きとなった。しかし、その後に発表された米 ISM 非製造業景況指数が市場予想を大きく上回り、2015 年 10 月以来の高水準となったことを受けて、年内の米国の追加利上げ観測が強まったことから、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。また、原油が在庫減少を背景に、堅調な動きとなったことや、株価も上昇したことを受けて、クロス円は終盤まで堅調な動きとなった。なお、米金利先物市場での 12 月の利上げ確率は 63.6% となり、前週末の 59.3% から上昇している。

2016年10月5日 (水)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	102.79	103.02	102.68
EUR/JPY	115.34	115.55	115.12
GBP/JPY	130.72	131.20	130.52
AUD/JPY	78.31	78.63	78.17
EUR/USD	1.1220	1.1229	1.1200

LONDON	高値	安値
USD/JPY	103.18	102.79
EUR/JPY	115.85	115.31
GBP/JPY	131.35	130.70
AUD/JPY	78.59	78.28
EUR/USD	1.1234	1.1213

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	103.55	103.68	102.87
EUR/JPY	116.05	116.25	115.35
GBP/JPY	131.99	132.24	130.93
AUD/JPY	78.88	79.02	78.47
NZD/JPY	74.28	74.35	73.99
EUR/USD	1.1209	1.1221	1.1190
AUD/USD	0.7619	0.7633	0.7593

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18281.03	+112.58
S&P500	2159.73	+9.24
NASDAQ	5316.02	+26.36
日経225 (CME)	16950	+210
トロント総合	14610.58	+89.58
ボルサ指数	48141.42	+232.15
ボベスパ指数	60254.34	+915.11

10/6 経済指標スケジュール

08:50	【日本】9月対内外証券投資
09:30	【オーストラリア】8月貿易収支
15:00	【ドイツ】8月製造業受注
16:15	【スイス】9月消費者物価指数
16:30	【ドイツ】9月建設業PMI
17:10	【ドイツ】【フランス】【欧州】9月小売業PMI
20:00	【南アフリカ】8月電力消費・発電
20:30	【欧州】欧州中銀、議事要旨公表[9月8日分]
20:30	【米国】9月チャレンジャー人員削減数
21:30	【米国】新規失業保険申請件数
21:30	【米国】失業保険継続受給者数
21:30	【カナダ】8月住宅建設許可
22:00	【メキシコ】9月消費者信頼感指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1268.60	-1.10
NY 原油	49.83	+1.14
CME コーン	347.75	-0.50
CBOT 大豆	956.75	-6.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.838%	0.822%
3年債	0.961%	0.942%
5年債	1.250%	1.227%
7年債	1.536%	1.510%
10年債	1.709%	1.686%
30年債	2.429%	2.411%

ドイツ10年債	-0.005%	-0.054%
英国10年債	0.815%	0.779%

10/6 主要会議・講演・その他予定

・G20財務相・中央銀行総裁会議

NY 市場レポート

21 : 15

◀ 経済指標の結果 ▶

9月 ADP 雇用統計 15.4 万人 (予想 16.5 万人・前回 17.5 万人)
 前回発表の 17.7 万人から 17.5 万人に修正



出所 : Bloomberg

◀ADP 雇用統計▶

(万人) 9月・8月・7月・6月・5月・4月・3月

ADP 雇用者数 (前月比) ・ ・ ・ 15.4 ・ ・ 17.5 ・ ・ 19.5 ・ ・ 17.1 ・ ・ 18.1 ・ ・ 14.9 ・ ・ 20.1

9月の米 ADP 雇用統計では、民間の雇用者数が市場予想を下回る+15.4 万人となり、4月以来 5 カ月ぶりの低い伸びとなった。製造業や建設業を含む生産部門の雇用は+0.3 万人となり、建設業は+1.1 万人と 3 月以降で最大の増加となったが、製造業は-0.6 万人と 3 カ月ぶりの大幅なマイナスとなった。サービス業は+15.1 万人。従業員が 500 人以上の大企業の雇用者数は+6.4 万人、50-499 人の中堅企業では+5.6 万人、49 人以下の小企業では+3.4 万人となった。

米ドル=円, 5分足, #100



出所 : Net Dania

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

8月米貿易収支 -407億USD (予想 -392億USD・前回 -395億USD)



◀ 米貿易収支 ▶

(単位 億ドル) 8月・・・7月・・・6月・・・5月・・・4月・・・前年同月

入出超	-407.3	-395.5	-446.6	-420.0	-386.0	-446.4
輸出	1878.5	1863.8	1829.2	1813.9	1815.5	1866.2
輸入	2285.8	2259.3	2275.8	2233.9	2201.4	2312.6

8月の米貿易収支では、赤字額が国際収支ベースで前月比+3.0%の407億2500万ドルとなり、2ヵ月ぶりに拡大した。輸出入ともに伸びたが、輸入の伸びが上回ったことで赤字幅が拡大した。輸出総額は+0.8%の1878億5100万ドルと3ヵ月連続の増加、輸入総額は+1.2%の2285億7500万ドルと2ヵ月ぶりのプラスとなった。モノの貿易赤字は-0.1%の602.8億ドル。国・地域別では、対日赤字が-1.9%の59億7300万ドル、対中赤字は+11.6%、対EU赤字は+13.2%となった。

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

8月カナダ国際商品貿易 -19.4億CAD (予想 -24.5億CAD・前回 -21.9億CAD)
 前回発表は-24.9億CADから-21.9億CADに修正。



22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

9月マーケット米国サービス業PMI 52.3 (予想 51.9・前回 51.9)



出所 : Bloomberg

22 : 45

IMF が財政モニター報告を公表

- ・「世界の非金融セクター債務は 152 兆ドルに拡大、増加が続く」
- ・「民間部門の過剰債務は景気回復に逆風」

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

9月米ISM非製造業景況指数 57.1 (予想 53.0・前回 51.4)



出所 : Bloomberg

◀ ISM 非製造業景況指数 ▶

	9月	8月	7月	6月	5月	4月
総合指数	57.1	51.4	55.5	56.5	52.9	55.7
景況指数	60.3	51.8	59.3	59.5	55.1	58.8
仕入価格	54.0	51.8	51.9	55.5	55.6	53.4
新規受注	60.0	51.4	60.3	59.9	54.2	59.9
雇用者数	57.2	50.7	51.4	52.7	49.7	53.0

ISM 非製造業景況指数は、市場予想を大きく上回る 57.1 となり、2015 年 10 月以来の高水準となった。関連指数では、景況指数が 60.3 (前月 51.8)、仕入価格が 54.0 (51.8)、新規受注が 60.0 (51.4)、雇用が 57.2 (50.7)、輸入が 51.0 (50.5) と軒並み大きく伸びた。



出所 : Net Dania

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

8月米耐久財受注 (前月比) 0.1% (予想 0.0%・前回 0.0%)

8月耐久財受注[除輸送用機器] -0.2% (前回 -0.4%)

8月米製造業受注指数 (前月比) 0.2% (予想 -0.2%・前回 1.4%)
 前回発表の 1.9% から 1.4% に修正

◀ 製造業新規受注指数 ▶

	8月	7月	6月	5月	4月	3月
新規受注	0.2	1.4	-1.8	-1.2	1.8	1.7
輸送機器を除く	0.0	-0.1	0.4	0.2	0.3	1.0
資本財	-0.8	10.7	-12.4	-6.0	7.5	7.8
耐久財	0.1	3.6	-4.3	-2.9	3.2	2.0
輸送機器	0.7	8.9	-11.5	-7.1	8.5	5.3
受注残	-0.1	-0.2	-0.9	0.0	0.6	0.0

8月の米製造業受注は、前月比+0.2%の4531億3500万ドルと2ヵ月連続のプラスとなった。変動の激しい輸送機器を除いた受注は横ばいだった。民間航空機が大きく減ったが、国防航空機や自動車などが伸びたことが全体を押し上げる要因となった。

①耐久財は前月比+0.1%となり、輸送機器は+0.7%、民間航空機は-22.7%、自動車・同部品は+0.7%、国防航空機は+26.9%、電機・家電が-2.3%、電算機・電子製品が-0.6%、一般機械が-0.4%、一次金属は+0.4%。一方、非耐久財は+0.2%となった。

②資本財は-0.8%となり、国防関連を除く資本財が-4.1%、民間設備投資の先行指標となるコア資本財は+0.9%、国防資本財は+23.4%。

③製造業全体の出荷は横ばい、受注残高は-0.1%、在庫は+0.2%。在庫は出荷の1.36ヵ月分に相当し、前月と変わらなかった。

23:30

〈EIA米週間在庫統計〉

原油在庫・・・298万バレル減少
 ガソリン在庫・・・22.2万バレル増加
 留出油在庫・・・236万バレル減少

〈欧州株式市場〉

欧州株式市場は、前日の上昇で利益確定を目的とした売りが先行した。また、ECBが量的金融緩和の規模縮小を検討しているとの報道も圧迫要因となった。



出所：Bloomberg

2:40

〈 要人発言 〉

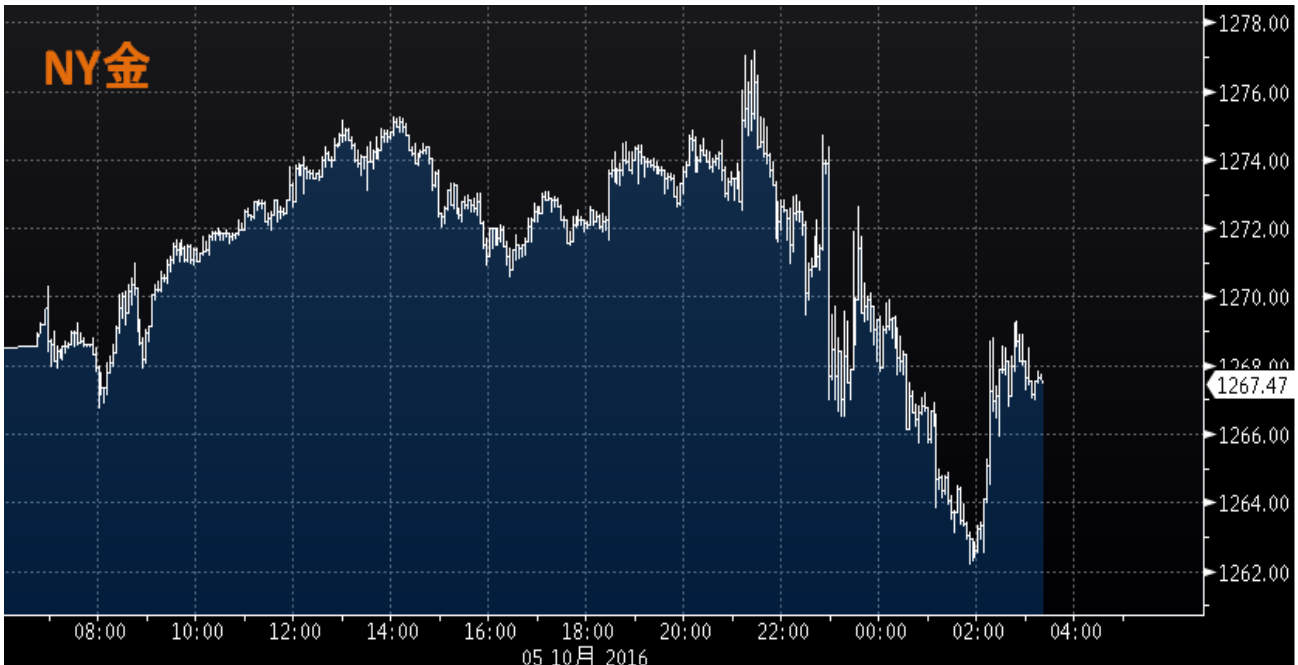
ラッカー・リッチモンド連銀総裁

- ・「もっと速いペースで利上げを実施する強い論拠がある」
- ・「予防的な措置はFOMCの信頼確立に寄与してきた」
- ・「債券と株式相場は比較的高い」

◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、中心限月が前日比 1.10 ドル安の 1 オンス=1268.60 ドルで取引を終了した。

NY 金は、米国の非製造業景況指数が市場予想を上回ったことや、米国株が大幅上昇したことで投資家のリスク志向が強まり、比較的安
 全な資産とされる金が売られた。ただ、前日の急落で値頃感の買い戻しも入り、下げ幅は限定的となった。

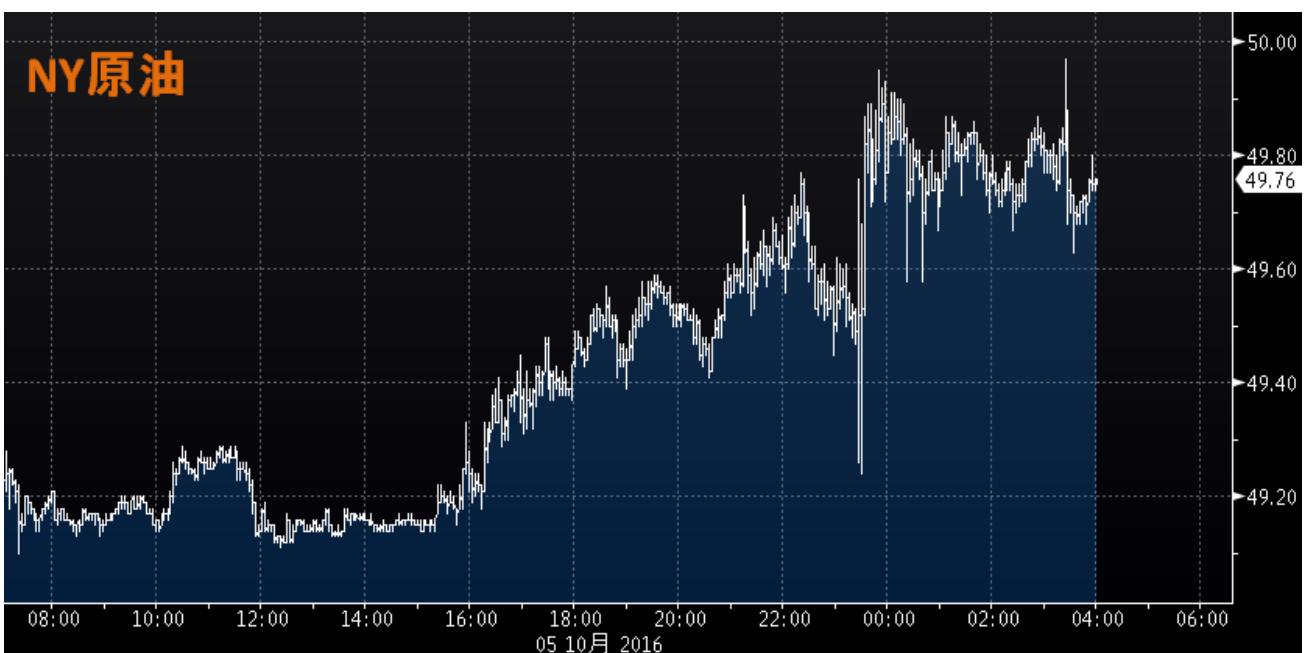


出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 1.14 ドル高の 1 バレル=49.83 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、米石油統計で原油在庫が市場の予想に反して減少したことから、需給の改善期待が強まり、買いが優勢となった。終値ベ
 ースでは、6 月下旬以来約 3 ヶ月ぶりの高値で引けた。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

米株式市場は、原油価格が大きく上昇したことや、ISM 非製造業指数が予想以上に改善したことで投資家心理が改善し、主要株価は堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、終盤には一時前日比 147 ドル高まで上昇する動きとなった。



《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤の米雇用関連の経済指標が悪化したことから、軟調な動きとなったものの、その後のサービス関連の経済指標が予想を大きく上回る結果となったことから、米国の年内の利上げが意識されたことや、株価が堅調な動きとなったこともあり、ドル円・クロス円は堅調な動きが続いた。



提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。